

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

人を愛し、敬うという人間尊重の精神に基づき、社会の発展に貢献する。

連結売上高
9,500億円

営業利益
270億円

ROE
10%以上

海外比率
70%以上

2 中長期の経営戦略

1. 長期ビジョン戦略

連結売上高1兆円以上を目指し、投資の積極化による収益拡大と複合機能の高度化を推進。

3. 複合機能強化

製造・物流・ファイナンス等の複合機能の高度化により、顧客への付加価値提供を強化。

2. 事業領域拡大

環境関連ビジネス、食品等生活産業ビジネスの拡大。情報電子・合成樹脂以外の事業比率を1/3以上に。

4. 地域戦略

アジアに加えインド・メキシコなど米州、東欧等の未開拓エリアへの進出で海外比率70%以上を達成。

3 対処すべき課題

① 米国関税措置への対応

- ・ 関税措置の対象国・品目・発動日が流動的。卸売業特性上、顧客対応により影響が大きく変化する可能性。
- ・ 現時点では合理的な影響度合い見積もりが困難。顧客との情報交換を緊密化して対応。

② 海外19カ国約70拠点での事業展開

- ・ 既存アジア拠点の深耕。インド・メキシコなど成長エリアへの投資拡大が必要。
- ・ 東欧等の未開拓エリア進出による海外比率70%以上達成を目指す。

③ 商社機能の複合化・高度化

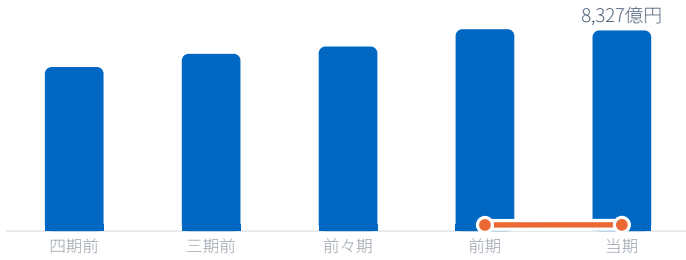
- ・ 製造・物流機能の強化で差別化・収益性向上を実現。
- ・ 複合機能を活用した顧客への付加価値提供の強化。

面接で使えるポイント

- ・ IK Vision 2030で連結売上高1兆円以上、海外比率70%以上を目指し、19カ国約70拠点での事業展開を推進。
- ・ 「NC2026」で投資による成長加速をメインテーマに、環境関連・生活産業ビジネス拡大など新領域に注力。
- ・ 人を愛し敬うという経営理念のもと、製造・物流・ファイナンス等の複合機能を高度化して顧客価値を創造。

証券コード 8098

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
8,327億円営業利益率
3.1%財務健康度
41点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 65.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,006万円

卸売業内 22位/282社

平均年齢
40.11歳

卸売業内 213位/283社

平均勤続
13.0年

卸売業内 162位/282社

女性管理職
7.3%

卸売業内 110位/209社

男性育休
126.7%

卸売業内 5位/180社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

